

# 教育委員会会議録

平成24年5月21日(月)

午前10時30分 開会

午前10時47分 閉会

## 1 議事日程

別紙のとおり

## 2 出席した委員

小池高弘委員長、平石賢二委員、加古博委員、豊島半七委員、笠松和永委員  
野村道朗教育長

## 3 説明のため出席した職員

長崎栄一教育次長、岡田信管理部長、岩間博学習教育部長、加古三津代生涯学習監  
杉浦慶一郎総合教育センター所長、杉浦章司総務課長、後藤由紀夫財務施設課長  
溝口正己教職員課長、伊藤良一福利課長、森繁雄生涯学習課長  
笹尾幸夫高等学校教育課長、稲垣寿義務教育課長、上田裕特別支援教育課長  
長谷川勢子健康学習課長、大野芳樹体育スポーツ課長  
安藤綾子教育企画室長、八木亨文化財保護室長  
山本雅夫総務課主幹、與語勝廣教職員課主幹、木下眞吾義務教育課主幹  
稲葉均総務課課長補佐

## 4 委員長報告

なし

## 5 教育長報告

小池委員長が各委員に諮り、報告事項1 公立学校事務職員の懲戒処分については  
人事案件であるため、非公開にて報告を受けることとした。

### (1) 公立学校事務職員の懲戒処分について

非公開において報告されたため、愛知県教育委員会会議規則第16条第3項  
の規定により、会議録は別途作成。

### (2) 行政文書不開示決定処分取消請求事件について

溝口教職員課長が、愛知県に対して、行政文書不開示決定処分取消請求事件  
1件の訴訟提起があったことについて報告。

小池委員長が各委員に諮り、報告事項は了承された。

### (3) 平成24年度全国学力・学習状況調査の実施状況について

稲垣義務教育課長が、平成24年4月17日に実施された平成24年度全国  
学力・学習状況調査の本県の実施状況等について報告。

加古委員が、平成21年度の参加率はどうかであったのか質問。

稲垣義務教育課長が、平成21年度については悉皆調査であった旨答弁。

加古委員が、希望利用率について、文部科学省から何か言ってきたことはあるか質問。

稲垣義務教育課長が、特に何も言われていない旨答弁。

平石委員が、愛知県において独自で行われている学力調査について、テストとして全国学力・学習状況調査と同等であるということのデータ上の検証はされているのか質問。

稲垣義務教育課長が、市町村又は学校独自で行われている学力調査については、全国規模で行われている業者作成のものや大きな市あるいは地域がまとまって選抜された教員が独自で作成しているもの等様々であり、それぞれについて全国学力・学習状況調査と比べてどうかということも含めて、今回立ち上げる検証委員会で考えてまいりたい旨答弁。

平石委員が、「学力下位層の児童生徒への手立てとして、大学等と連携し、大学生による学習支援を推進する。」ということであるが、授業外で行うのか質問。

稲垣義務教育課長が、「あいちの学校連携ネット」により大学と連携し、授業中でのティームティーチング又は机間巡視の形で大学生を派遣して行うことを考えている旨答弁。

加古委員が、調査結果の活用の内容として、「結果をもとに、国語力の育成に資するための取組を推進していく。」とあるが、結果の分析をこれから行うということなので、これからの問題ではないかと思う旨意見。

小池委員長が、義務教育は子どもが学校を選べないので、学校格差があってはよくないと思う。どの学校へ行ってもきちんとした教育が受けられるという検証も1つの議論の対象になってくると思う旨意見。

小池委員長が各委員に諮り、報告事項は了承された。

## 6 議題及び議事の概要

### 第12号議案 平成25年度使用義務教育諸学校教科用図書の採択基準について

稲垣義務教育課長が、平成25年度使用義務教育諸学校教科用図書の採択基準を定めるため請議。

小池委員長が各委員に諮り、全会一致により原案どおり可決された。

## 7 通信及び請願

なし

## 8 自由討議

なし

## 9 その他

傍聴人 1名